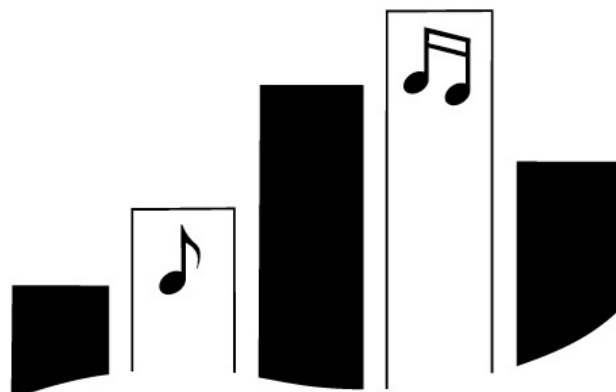


~Free LIVE STREAMING~



Jazz EMP@Tokyo Financial Street 2020



*Jazz*EMP



Program

- 12:00 トークセッション#1 「Art 思考」とJazz EMP
ゲスト:小林賢治氏(シニフィアン(株)共同代表)、末永幸歩氏(美術教師/東京学芸大学
個人研究員/アーティスト)
- 12:40 JAZZ SUMMIT TOKYOのご紹介 with 東海林正賢
ゲスト:中山拓海氏 (JAZZ SUMMIT TOKYO代表)
- 13:00 開会挨拶 (Jazz EMP 副実行委員長 東海林正賢氏)
東京都知事からのビデオメッセージ (東京都知事 小池百合子氏)
- 13:10 Session#1 木村紘カルテット
- 14:00 Session#2 Klehe
- 14:40 トークセッション#2 ビジネスにおける「Art 思考」とアドリブの世界
ゲスト:高木聡一郎氏(東京大学大学院情報学環准教授)、原朋直氏(洗足学園音楽大
学 教授/ジャズトランペッター)
- 15:10 Session#3 江澤茜クインテット
- 16:00 Session#4 田谷ヒロムカルテット
- 16:50 Special performance 池田篤カルテット with 原朋直
- 17:30 閉会挨拶 (Jazz EMP 実行委員長 有友圭一氏)



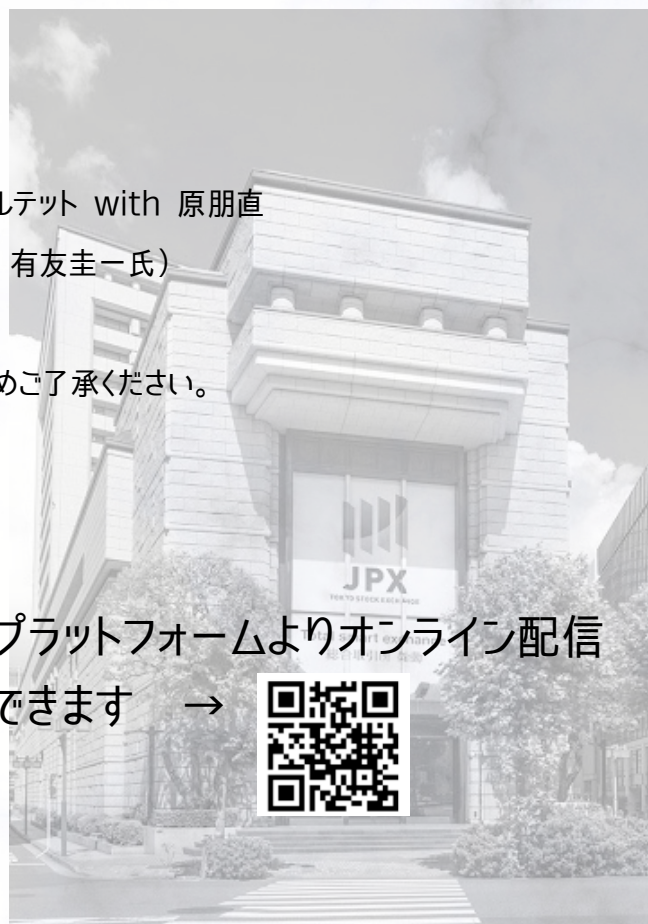
※出演時間は目安としております。予めご了承ください。

会場

東京証券取引所Arrows オープンプラットフォームよりオンライン配信



STOCKVOICE にて視聴できます →



ご挨拶

「証券・金融の街」、「事始めの街」として繁栄してきた日本橋兜町・茅場町にて、昨年11月に開催し大盛況を博した第2回に引き続き、第3回「Jazz EMP @ Tokyo Financial Street」を開催する運びとなりました。

今年度も昨年に引き続き、学生時代の大師匠である原朋直教授をスペシャルゲストとしてお招きし、このイベントを東京証券取引所で継続的に開催できることをとてもうれしく思っています。

実は私は若い頃、ジャズ音楽家になることを志望していました。しかし、私は、自らの才能の限界を感じ、ジャズ音楽家になることを断念した後、経営コンサルティング会社に就職し、結果的に23年間で世界8か国の主要都市で様々な金融機関と仕事をする機会に恵まれました。その機会を通じて、活気のあふれる金融都市は、芸術活動が盛んであり、音楽が街に満ち溢れていると気づきました。

2016年秋から、小池都知事の号令のもと「国際金融都市・東京のあり方・懇談会」が立ち上がり、私自身、東京都を国際金融として、またアジアの金融ハブとしての地位を取り戻すための政策立案に携わってきました。また、昨年4月には、「国際金融都市・東京」構想を推進するための官民連携組織として、東京国際金融機構（FinCity.Tokyo）が設立され、私自身が専務理事に就任しました。

また、かかる政策の一環として、才能のある資産運用のプロの独立と成長の促進と、高度金融人材の育成を支援するための施策としてEmerging Managers Program (EMP)が東京都政策企画局により、立ち上げられております。この施策は資産運用の高度化により、少子高齢化社会に立ち向かうことも目的としています。

そして、今回のイベントは、もう一つのEMPすなわち「Emerging Musicians Program」です。世界に通用する一流の才能を持ちながら、まだ世の中で十分認知されていない若手のジャズ音楽家を皆様に知って頂き、成長の機会を提供することを目的としています。また、金融と音楽が融合し、他の国際金融都市のように、活気のある街を構築することも目指しています。この試みがユニークであるため、Jazz EMPの取組は国際的にも認知されつつあります。

会場であるこの東京証券取引所周辺の兜町・茅場町界隈におきましては、かつての賑やかさを一度失いかけてました。しかしながら、近年国内外の資産運用業者やフィンテック企業の集積が進んでいるのみならず、潇洒的なホテルやポップなレストラン等個性的な店舗の出店が進んでいます。変化の途上にあるこの地域で本取組を実施することにも意義を感じております。

今年は残念ながらオンラインでの開催ではありますが、是非、存分に素晴らしいジャズの演奏を楽しんでいただき、また、芸術活動の盛んな街をご参加の方々とともに作っていきたいと思います。また、今回のイベントの開催にあたり、ご賛同いただいた企業の皆様には、改めまして心より御礼申し上げます。

令和2年11月
Jazz EMP実行委員長 有友圭一



司会進行 鈴木ともみ氏



《プロフィール》

『Tokyo Financial Street』（STOCKVOICE TV）キャスター。
国士館大学政経学部兼任講師、早稲田大学トランスナショナルHRM
研究所招聘研究員、ファイナンシャル・プランナー、日本記者クラブ会
員記者。

埼玉大学大学院人文社会科学研究科経済経営専攻博士前期課程を
修了し、経済学修士を取得。経済キャスターとしてテレビ、ラジオへの
出演の他、映画・音楽などをテーマにしたエンタメ情報番組への出
演、Newsサイトにて『ビジネスに役立つ文化・エンタメ』をテーマに
したコラムを連載中。国内外の政治家、企業経営者、映画監督、ハ
リウッドスターを含む俳優、アーティスト等のインタビュー多数。主な著
書『資産寿命を延ばす逆算力』（シャスタインターナショナル刊）、
『デフレ脳からインフレ脳へ』（集英社刊）。

視聴者アンケートで、ミュージシャンを応援！



左記のQRコードからアンケートへのご協力お願い致します。

- ・特に印象に残ったミュージシャン、曲
- ・特に印象に残った講演 など・・・

みなさまの声を出演者にお届けします。

温かいメッセージや率直なご感想をお待ちしております！

Emerging musicians紹介（出演順）

◆木村紘カルテット

石田 衛（Pf）中島朱葉（AS）古木佳祐
（B）木村 紘（Ds）

様々なバンドで活動するドラマー木村紘が2018年1月にスタートさせたバンド。サックスに中島朱葉、ピアノ石田衛、ベース古木佳祐を迎えたカルテットで木村紘のオリジナル曲を中心に演奏している。都内のライブハウスを中心に活動中。

＜バンドからのメッセージ＞

兵庫県の郊外の団地で育ち、松任谷由実、山下達郎から音楽に入り、中学校で吹奏楽、高校でJazz、Brazilianに出会ったドラマー木村紘が、脳内に雑多に流れている音楽、メロディーをそのまま表現したInstrumental Musicをやりたいと思い作ったバンドです。強烈な個性を持つメンバーとともに、印象的なメロディーと、時には破壊的な即興を兼ね備えた音楽です。その場の流れでどんどんと変化していく様をリスナーと共有できるような音楽を目指します。



◆Klehe

秋元 修（ドラム）、堀 京太郎（トランペット）、福田 雄也（ギター）、國武 晏吏（エレクトロニクス）

ジャズを基礎に訓練したトランペット・ギター・ドラム・Max/Mspを駆使するエレクトロニクスの4人による、音のテクスチャーを行く層に重ねて音楽を構築する、

＜バンドからのメッセージ＞

Experimental / Ambient

Improvisation Group 音楽はリズム・メロディ・ハーモニーの三要素によって構成すると語られますが、音楽という領域にはテクスチャー・ノイズ・ドローンという要素によって構成された時間が存在します。それらの要素を根幹に用い、即興による偶発性を交えた音楽を体験して頂けると嬉しいです。



◆江澤茜クインテット

江澤 茜 (AS) 奥村順平 (Ds) 古谷 悠 (B) 中山勇樹 (Tb) 武藤勇樹 (Pf)
サクソプレイヤー江澤茜が同世代ミュージシャンを率いたクインテット。2017年より活動を開始。2管のハーモニーを生かした江澤茜のオリジナル曲を中心に自由にサウンドを展開させていく。

＜バンドからのメッセージ＞

学生の頃からお世話になっていたお店から「何かリーダーライブをやってほしい」とお話を頂き、折角ならその日の為の何かスペシャルな企画を、と思い集めたメンバーとのクインテットです。演奏の回数を重ね少しずつサウンドが変化してきているバンドですが、一緒に音を重ねる度にいつも大きな喜びを感じています。信頼を寄せるメンバーとの、今だからできる私たちを演奏を是非お楽しみ頂けたら幸いです。



◆田谷ヒロムカルテット

田谷ヒロム (Pf) 池本茂貴 (Tb) カワサキ 亮 (B) 多田涼馬 (Ds)
日本のジャズ界には珍しい弾き語りスタイルで様々な場所で活躍する田谷ヒロムによるカルテット

＜バンドからのメッセージ＞

個々のフィールドで数多くのステージで活躍する同世代のメンバーを集め、エネルギッシュでスリリングのある音楽をお届けします。ジャズや、ファンク、オリジナル曲など様々なジャンルを演奏します。



Jazz EMP音楽監督によるSpecial program

池田篤カルテット with 原朋直



池田 篤 (AS)、熊谷ヤスマサ (Pf)、池尻洋史 (B)、濱田省吾 (Ds)
with 原 朋直 (Tp)

池田 篤 1963年横浜生まれ。国立音楽大学器楽科卒。国立音楽大学ジャズ専修准教授、ルーツ音楽院講師。在学中より山下洋輔(p)のグループなどに参加し、85年山野ビッグバンド・コンテストで優秀ソリスト賞受賞。90年渡米し、Marcus Belgrave(tp)との共演を通じて多大な影響を受けた。95年帰国後、辛島文雄(p)Quintet、Jay Thomas(tp) 小濱安浩(ts)とのThe East West Alliance、原大光Trio, CUG Jazz Orchestra、小曾根真&No Name Hoses、山下洋輔 Special Big Bandなどで活動。

トークセッション #1 "Art思考"とJazz EMP

末永幸歩氏（美術教師/東京学芸大学個人研究員/アーティスト）



著書詳細はこちら

東京都出身。武蔵野美術大学造形学部卒業、東京学芸大学大学院教育学研究科(美術教育)修了。東京学芸大学個人研究員として美術教育の研究に励む一方、中学・高校で教壇に立ってきた。「絵を描く」「ものをつくる」「美術史の知識を得る」といった知識・技術偏重型の美術教育に問題意識を持ち、アートを通して「ものの見方を広げる」ことに力点を置いたユニークな授業を展開。生徒たちからは「美術がこんなに楽しかったなんて!」「物事を考えるための基本がわかる授業」と大きな反響を得ている。現在は子どもから大人まで幅広い対象に向け、出張授業・講演会などを行う。著書にベストセラーとなった『「自分だけの答え」が見つかる 13歳からのアート思考』（ダイヤモンド社）がある。

小林賢治氏（シニフィアン株式会社 共同代表）

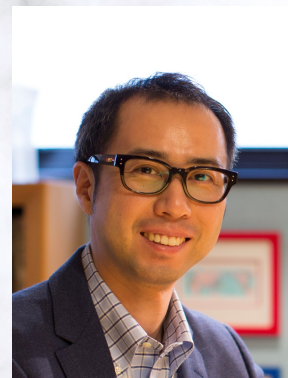


兵庫県加古川市出身。東京大学大学院人文社会系研究科において美学藝術学を専攻し、「クラシック音楽における演奏」を研究。研究の傍ら、在学中にオーケストラを創設し、自らも演奏活動を行う。現在も趣味でフルートの演奏を続けている。卒業後、株式会社コーポレイト ディレクションに入社し経営コンサルティングに従事。その後、株式会社ディー・エヌ・エーに入社し、取締役・執行役員としてモバイルゲーム事業、海外展開、人事、経営企画・IRなど、事業部門からコーポレートまで幅広い領域を統括。上場企業の経営幹部として、事業部門、コーポレート部門、急成長期、成熟期と、企業の様々なフェーズにおける経営課題に最前線で取り組んだ経験を有する。朝倉祐介、村上誠典と共に、2017年7月にシニフィアン株式会社を設立、共同代表を務める。2019年6月、上場前段階に差し掛かるレイトースタージのスタートアップを主たる支援対象とする総額200億円のグロースファンド「THE FUND」を設立。未来世代に引き継ぐ新たな産業の創出に向け、イノベティブなスタートアップへの支援活動を行っている。

トークセッション#2 ビジネスにおける“Art思考”とアドリブの世界

高木聡一郎氏（東京大学大学院情報学環准教授）

東京大学大学院情報学環准教授。東京大学芸術創造連携研究機構（アートセンター）フェロー、国際大学GLOCOM主幹研究員を兼務。国際大学GLOCOM教授等を経て2019年より現職。これまでにハーバード大学ケネディスクール行政大学院アジア・プログラム・フェローなどを歴任。専門分野は情報経済学、デジタル経済論。主な著書に「デフレーション戦略 アフター・プラットフォーム時代のデジタル経済の原則」（翔泳社）など。東京大学大学院学際情報学府博士課程修了。博士（学際情報学）。



原朋直氏（洗足学園音楽大学 教授/ジャズトランペッター）

ジャズ・トランペット奏者、作曲家、洗足学園音楽大学教授

1966年生まれ。1990年代、日本ジャズ界に巻き起こった若手ミュージシャンによる一大ムーブメントの先頭に立ち活躍。

現在までCo-leader作品も含め20枚のリーダー・アルバムを発表する。国内外のジャズ・シーンで活躍中。



2019年7月、佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2019 ミュージカル「オン・ザ・タウン/On the Town」に兵庫芸術文化センター管弦楽団1stトランペット（ゲスト・トップ・プレイヤー）として参加。近年の作品は、『Time In Delight』原朋直グループ（Gaumy Jam Records 2017年）。『Dear J.C. ~Dedicate to John Coltrane』原朋直 & 池尻洋史（Gaumy Jam Records 2018年）『Circle Round』原朋直グループ（Gaumy Jam Records 2020年）。

今年度で3回目の開催となるJazz EMPですが、これまでの第1回、第2回と多くのミュージシャンにご出演いただきました。

第1回 Jazz EMP@Tokyo Financial Street2018

2018年9月29日（土）開催

出演者

- 寺井 雄一グループ <寺井雄一（T.sax）石川広行（Tp）松原慶史（Gt）落合康介（Bass）柵木雄斗（Drums）>
- 山田 拓児クインテット <山田拓児（A.sax）吉本章紘（T.sax）片倉真由子（Pf）清水昭好（B）山田玲（Ds）>
- たくみの悪巧み <中山拓海（As, Ss）高橋佑成（Pf）勝矢匠（EB）山田玲（Ds）>
- 寝占 友梨絵 <寝占友梨絵（Vo.）成田祐一（pf）中林薫平（b）>
- Tomonao Hara Group <原朋直（T）鈴木央紹（S）朝田拓馬（G）池尻洋史（B）デニス・フレーゼ（Ds）>



第2回 Jazz EMP@Tokyo Financial Street2019

2019年11月30日（土）開催

出演者

- 佐瀬悠輔SEXTET <佐瀬悠輔（Tp）安藤康平（As）海堀弘太（Pf）小金丸慧（G）古木佳祐（B）秋元修（Ds）>
- 加藤 友彦Trio <加藤友彦（Pf）村上和駿（Ds）高橋陸（B）>
- ピチエヴォ <紗理（Vo）瀬田創太（Pf）橋本歩（VC）>
- 浅利 史花カルテット <浅利史花（G）石田衛（Pf）柳沼佑育（Ds）高橋陸（B）>
- Tomonao Hara Group <原朋直（Tp）鈴木央紹（Ts）朝田拓馬（G）宮川 純（Pf）池尻洋史（B）デニス・フレーゼ（Ds）>

JAZZ SUMMIT Tokyoのご紹介



「音楽を最優先し、人と人の繋がりを大切にします。
ジャズシーンのファシリテーターとなり、音楽による豊かな生活を提供し、音楽が育まれるための環境を生み出します。」

- ・ライブ集客が難しいミュージシャンとライブへ行けないサポーター
- ・ツアーを実施することが難しいミュージシャンと、地方在住のため都心のライブへ行けないサポーター etc...

双方向のマッチングのため、新たな音楽体験・マネタイズの方法として、定期的な動画制作と配信を実施。また、動画配信に完結することなく、生ライブシーンへのモチベーションが高まる相乗効果を狙う。

JAZZ SUMMIT TOKYOは、2015年～2016年に6度に渡り実験的なライブを企画し、1990年代生まれの若手ミュージシャンが一同に介した。現在のJpopシーンを含め、その世代のコミュニティの基盤を作った。（KingGnu、石若駿、くるり、米津玄師など）
2020年より再始動し、動画制作に着手。週に2バンドずつのペースで動画公開を行う。7月4日からスタートし、10月16日現在30バンドの動画の公開を完了している。

中山拓海氏 JAZZ SUMMIT TOKYO 代表 (第1回Jazz EMP@Tokyo Financial Street 出演)



サックス奏者。国立音楽大学を首席で卒業。早稲田大学ハイソサエティ・オーケストラに在籍し山野ビッグバンド・ジャズ・コンテスト最優秀賞を2年連続受賞、並びに最優秀ソリスト賞受賞。多国籍ジャズ・オーケストラAsian Youth Jazz Orchestralにてコンサートマスターを務めアジア六カ国でツアーを行う。

2019年CD"たくみの悪巧み"でキングインターナショナルよりメジャーデビュー。ジャズ国内アーティストとしてキングインターナショナルからのリリースは史上初。CJC (California Jazz Conservatory) JAPAN アシスタントディレクター。「JAZZ SUMMIT TOKYO」の代表として、2015年、King Gnuの前身であるSrv.Vinciなど世代を代表するアーティストが集うジャズフェスティバルを企画する。2020年、ジャズ動画月額制サービスを開始。今までにないミュージックビジネスとして注目を集める。

協賛



後援



主催：一般社団法人日本橋兜らいふ推進協議会

音楽監督：原朋直、池田篤

企画：JAZZ EMP実行委員会（実行委員長 有友圭一、副実行委員長 東海林正賢、事務局長 荒井尚文、濱川明香、東海林美咲）

共催：(株)日本取引所グループ／(株)東京証券取引所、平和不動産(株)、(社)国際資産運用センター推進機構 (JIAM)

協力：(株)ストックボイス、(株)TOE THE LINE

お問い合わせ：一般社団法人日本橋兜らいふ推進協議会（Jazz EMP開催担当事務局）

☎03-3666-0323 jazzemp.tfs@gmail.com